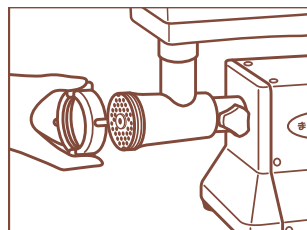


お使いになる前に（続き）

5 リングを締める

最後に、リングを軽くしめてください。

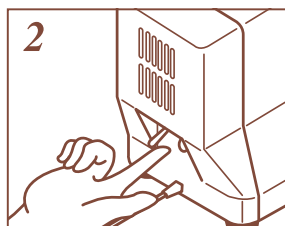


正しい使い方

1 コンセントを差し込む

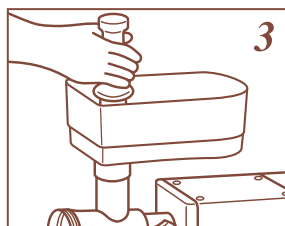
電源プラグをコンセント（交流100V）に差し込みます。

2 スイッチを「ON」にする



3 材料を専用豆ホッパーに入れる

材料を上部の専用豆ホッパーに入れます。ほとんどの材料は、自動的にひくことができますが、押し込む場合は付属の押棒をお使いください。さらに細かくしたい時は一度ひいたものを再度投入してください（2度びき）。
※付属の押棒以外の物（スプーン等）は使用しないでください。

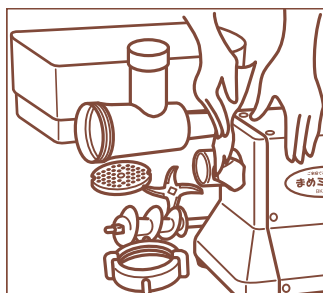


POINT このまめミンサーは、豆ばかりでなく、肉や魚、ゆでたジャガイモ等、いろいろな食物をひくことができます。※かたい豆や穀物はひくことができません。

お手入れのしかた

●お手入れは必ずスイッチを「OFF」にし、コンセントから電源プラグを抜いておこなってください。

1 ご使用後は、モーターボックス以外の各部品を分解し、ぬるま湯の洗剤液で洗ってください。



2 洗った後は、乾いた布でよくふいて乾かし、少量のサラダ油をナイフとプレートに塗ってください。金属のサビの発生をおさえることができます。

POINT 各部品は乾かしてください。濡れたままにするとサビの原因になります。

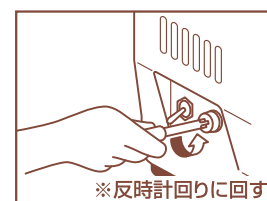


修理サービスを依頼する前に

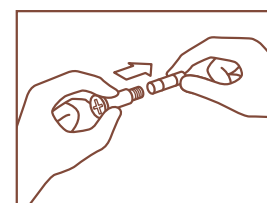
現象	原因	対策
スイッチを入れてもモーターが回らない	コンセントがきちんと差し込まれていない	コンセントをきちんと根本まで差し込む
	ヒューズが切れている	ヒューズを交換する（下記参照）
	コードが断線している スイッチが故障している	販売店または（株）ポニーにご相談ください
スイッチを入れてもモーターがうなって回らない	本体内に異物が入っている	スイッチを切ってリングをはずし、プレート・ナイフ・ロールのまわりの異物を取り除く
	硬いもの、凍ったもの、または一度に大量のものを入れすぎている	硬いもの、凍ったもの、一度に大量のものは入れない
	リングを極端に締めすぎている	リングをゆるめる
ロールは回っているが挽肉がきれいにでてこない	ナイフが逆に入っている	ナイフを正常にセットする
	ナイフおよびプレートの切れが悪い	ナイフ・プレートを研磨する。または新しいものと交換する
	スジ肉や小骨がナイフにからみついている	ナイフにからみついているものをきれいに取り除く
	ワッシャが破損、劣化している	ワッシャ（パッキンセット）を交換する（下記参照）
ロールは回っているが肉を引き込まない	プレートとナイフがきちんと密着していない	リングがゆるんでいるので締めつける
	角芯の角がなくなっている	角芯を交換する
	リングが締まっていない	リングのネジにカス等が溜まって、目詰まりしているためネジのミゾを掃除し、リングを締め付ける

※その他異常と思われたら、販売店または（株）ポニーにご相談ください。

■ヒューズ交換のしかた

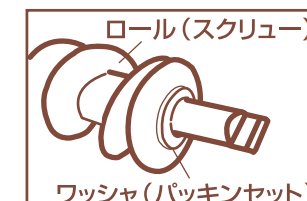


プラスのドライバーでヒューズケース（FUSE）を引き出す。



ヒューズケースからヒューズを外し、新しいヒューズを差し込む。元通りにヒューズケースを本体にねじ込んで完了です。

■ワッシャの劣化



ワッシャがロールにめり込んでいたり摩耗により劣化している場合は、交換する必要があります。（株）ポニーまでお問い合わせください。